



## 新年度を迎えて

年度も明け、新元号も「令和」と決まりました。皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、今年の4月も50名程度の留学生を受け入れました。クラスにして3クラスに相当する人数です。卒業したのが5クラス分でしたので、10月にあと2クラスの学生を受け入れていく予定であります。また、高等学校進学コースには4名の新しい学生が加わってくれました。新しい出会いを大切に、よい結果をだせるよう全力で取り組んでいきたいと考えております。

また、今年は鄧偉総領事の後任として劉曉軍総領事が名古屋にご着任されました。ご着任パーティーの際にも触れておられましたが、今年は日中青少年交流推進年に認定されました。そのような背景の中、私自身は日中文化協会の再興強化年として、再度活性化をしていくための年と位置付け、様々な活動に取り組みたいと考えております。

まず、「平成の遣中使」として中国訪問をしてきた学生達の文化協会参加推進をしたいと考えております。その第一段のイベントとして、川村先生が会長を務める東

海日中関係学会主催のイベント「日中大学生討論会」(6月22日(土)開催)と今回の訪中団「令和の遣中使」の結団式の同時開催を企画しております。その際には、以前の派遣生にもできるだけ参加してもらうことを考えております。この件に関しましては別途ご案内させていただきますので、会員の皆さまも是非ご参加いただければと存じます。

日中青少年の交流イベントという点では、先に申し上げました通り、中国への訪問団の結成を本年度も行います。交流促進という観点から、例年より更に交流の時間を増やし、ホームステイなども企画しております。

少し心が折れかけていた時期もありましたが、まだできることがあると思いますので、再度活性化できるよう頑張りますので、どうぞよろしく願いいたします。

上山 伸治

## 月例会報告

4月5日の例会は、董紅俊氏をお招きして「民族の壁、国境の壁を乗り越えよう一日本雲南聯誼協会の取り組みを紹介」というテーマで講演を行いました。

4月2日の例会は中部日本華僑華人連合会副会長の董紅俊氏による講演をお聞きしました。「民族の壁、国境の壁を乗り越えよう」というテーマで「日本雲南聯誼協会の取り組み」を紹介されました。

董氏の属する日本雲南聯誼協会は2000年に発足し、会員400名ほどのNPO法人ですが少数民族教育支援ということで中国雲南の25の少数民族に50の小学校を建設する「50の小学校プロジェクト」を実施しています。

20年前、雲南への旅で少数民族の生活環境・教育環境に心痛めた若き日の会長初鹿野惠蘭女史の志により、国内外の支援を得て、今ではすでに25校を建設し、ここで学んだ子供たちが海外で活躍している例もあります。



董紅俊氏は日中両国で精力的に活動されています。



日本雲南聯誼協会のWEBサイトも是非検索してみてください。

## 中国料理店紹介

### 中国料理 四川

名古屋市立大学田辺通キャンパスの向かいに、地元で人気の本格四川料理店「中国料理 四川」があります。

客もスタッフも日本人ばかりなのですが、担々麺、麻婆豆腐、棒棒鶏といった料理は本格的で、見るからに辛そうなものが出てきます。もちろん、辛い料理を注文することもできます。

土日でもランチメニューがあって嬉しいのですが、時間帯によっては行列しているので大変です。当日でも予約できるそうなので、行く前に予約をしておくともいいかもしれません。

公共交通機関を使って行く場合は、栄や金山から市大薬学部を通るバスに乗ると便利です。



名古屋市瑞穂区田辺通 3-27

## 成語故事コーナー

fèiqǐnwàngshí

### 废寝忘食（寝食を忘れる）

孔子は、春秋時代の思想家で、政治家や教育者でもありました。そして儒教の創始者です。

彼は年を取ってから、全国を旅して周ることにしました。あるとき、彼は楚の国の叶邑を訪れました。叶邑の長官は孔子の来訪を歓迎しました。

長官は孔子が有名な思想家であることを知っていました。多くの優

そのまま「寝食を忘れる」と同じように、睡眠や食事を忘れるほど熱心に物事に打ち込む、という意味なのですが、日本語の語源が孔子の故

秀な学生を輩出しているため、とても尊敬していたのです。しかし、実際に会うのは初めてなので、孔子がどのような人物かは知りません。そこで長官は、孔子の弟子の子路に、こっそり尋ねました。

「あなたの先生は、どんな人ですか？」

子路は長年孔子に従ってきましたが、なんとと言えば良いのか分から

事にあるという記述は、残念ながら見つけることができませんでした。

晩年の孔子は諸国を転々と旅したそうですが、このお話の当時、彼

ず、答えられませんでした。後日、その話を聞いた孔子は子路に言いました。

「こんな返答はどうだろう。‘孔子という人物は、勉強することに夢中で、いつも食事を忘れてしまう。学問を教えることも苦痛に感じたことがない。日々が充実していて、自分が年を取っていることにも気が付かなかった。’

は既に 60 歳を超えていたというから驚きます。

## 漢方教室 100 妊娠中に葉酸サプリ

妊活中の方は赤ちゃんとママのために多くの栄養素が必要です。葉酸だけではなくホルモンバランスを整える成分、巡りをよくする成分や鉄分なども妊娠中の女性にとって必要な栄養素ですが、そのすべてを食事だけで補うのは難しいのです。つわりがひどく食欲が無いときでも、しっかり栄養を摂ることが大切です。

### 【モノグルタミン酸型葉酸】

モノグルタミン酸型葉酸は、最初から体内に吸収されるかたちになっており、厚生労働省に推奨されるほど安心・安全な葉酸です。厚生労働省が妊婦さんに摂取を進めているモ

ノグルタミン酸型葉酸の 1 日の摂取量は 400 $\mu$ g と言われています。

### 【乳酸菌】

乳酸菌は腸内環境を整えるために必要な栄養素です。特に便秘気味の方は、乳酸菌を摂り入れることで腸内環境を整えると、他の栄養素のパワーを引き出すことにもつながります。

### 【ミドリムシ】

ミドリムシは動物性と植物性の両方の栄養素を持っています。アミノ酸 18 種類、不飽和脂肪酸 13 種類の動物性栄養素と、ビタミン 13 種類、ミネラル 10 種類の植物性栄養素、さ

らにミドリムシ特有成分である免疫向上成分のパラミロン（ $\beta$ -グルカン）などの 5 種類の特殊成分をバランスよく含有しており、完全栄養素とも呼ばれています。

日本安恵の『M B B 2』は、妊娠中に必要な栄養素と一緒に摂れる安心・安全なサプリメントです。

興味のある方は、052-242-3930まで。中統ビル3階 日本安恵株式会社



中国から日本へ、その後の暮らし  
—思い出すがままに②

遅れた学力を取り戻すための取り組みが始まりました。国語は、「竹取物語」を学習していました。最初の国語の時間、隣の子に見せてもらった教科書に書いてあることが分かりませんでした。昭和20年、私が1年生になってまず覚えた文字はカタカナだったので、平仮名で書いてある「竹取物語」は何が書いてあるのか全く読み取ることができなかつたのです。その日家に帰って、教科書に何が書いてあるか分からないということを父親に話したところ、友だちの教科書を借りてきなさいということになり、翌日友だちの教科書を借りてきました。父は、その教科書の「竹取物語」の教材をノートに写してくれました。翌日そのノートを持って授業に臨みました。

担任は、戦争帰りの若い男の先生でした。学力遅れの私のために、授業後、特別に補習授業をしてくださいました。2学期も終わりのころで、肌寒い教室に一人残って、毎日居残り勉強を続けました。授業後、級友たちが運動場で遊んでいる姿を窓からのぞき見ながらの勉強は、かなりつらいものでした。

学校から帰って、夜になると旧制中学の兄から算数の九九等を教えてもらいました。

こうして2年生の3学期の終わりには級友の学力レベルに追いつくことができました。自分の今があるのは、先生、級友、家族のお陰と感謝しています。

杉本 克治

4月誕生日の人の言葉

私の誕生日よりも1日早い今月の13日、我が家の長男が誕生しました。目まぐるしい日々が続く、つい先日まで夫婦二人きりだったのが遠い昔のように感じられます。 (耕)

新元号が決まり

新元号が決まり、私の生まれ育った昭和が遠くなりました。これを機に、九段下の昭和館へ行ってみました。歴史的遺物の展示はどれもこれも私には身をもって体験した事物ばかりでした。どうやって使うのかなど道具の前で話し合っているのを見ると 私は解説員になれると思いました。子供にかえり懐かしむことも多かったけれど、過酷な戦中戦後を耐え抜いた国民の生命力に感動もしました。

ただどうしてこうも戦時政権が国民を引きずり回すことができるのか、またどうして国民がやすやすと組めるのかという理不尽さには納得し兼ねます。今の世も心して平和を守るかたくなさが求められると思いました。

ともあれ天皇の戦後詔勅を初めて熟読し、とんだ勘違いをしていたことに気が付きました。

「耐えがたきを耐え、忍びがたきをしのび」という一節。「敗戦という屈辱を甘受する」ことについてだと勝手に誤解していたことでした。

石川 知子

JCCA中国語サロン発足10周年記念パーティーの報告(会員 寺西 恒男)

JCCA中国語サロンは2009年に発足して以来10年が経ち、これを記念して、去る2019年3月16日に、ルアウアロハテーブルにて記念パーティーを開催いたしました。32名ご参加いただき、参加者の方々からは大変温かいご祝辞をいただきました。10年前、先代理事長の発案によりこのサロンが発足し、数多くの困難もありましたが、ほぼ安定した活動状況を保っています。その上現在の理事長も私たちの活動を理解し、大きくバックアップして下さっておりますことも、継続の力となっています。

上山理事長におきましては、「日中文化協会にとってJCCA中国語サロンは協会の重要活動の一つですから、是非お祝いに行かせてもらいますよ」と、駆けつけて下さりまして、10周年を迎えて皆様への感謝の気持ちを述べさせていただきました。とても心強いですね。

このパーティーには、サロン発足当時に関わって下さった方々も集まり、昔話に花が咲きました。今後のサロン発展に際して、サロン会員新旧の方々との交流できたことは大きなステップアップに繋がり、大変嬉しいことでありました。サロンとしましても、協会運営

に協力し、日中文化協会の発展にも貢献していきたいと考えています。

また、発足10周年の記念冊の編纂にあたっては、過去サロンに参加していただいた先生役の中国人(99名)や生徒役の日本人(123名)の中から多くの寄稿を頂きました。その一文一文が深く胸に染み入る内容で、感慨もひとしおです。「この寄稿文はニューレターの紙面にゆとりがあれば逐次紹介します。」

このように大勢の方に参加して頂き、みなさまに支えられて10周年を迎えられたことを改めて実感しました。当時の留学生であった人達も立派な社会人となり、社会で貢献されています。この活動を通じて、交流した中国の人達が日本での楽しかった思い出を母国の人々に伝えられ、少しでも日中の友好に貢献できるようになっていけたらと思います。

歓談の合間には、ビンゴや抽選会などを交えて、盛大で賑やかな催しとなりました。会員の皆さんも、お忙しい中ご参加ありがとうございました。



## お知らせ

### ★5月例会

5月例会はゴールデンウィークにつきお休みです。

### ★JCCA 中国語サロン

日時：5月4日（土）18日（土）14：30～

### ★日本語広場

5月の日本語広場はお休みです。

### ★6月例会

6月の例会は会員総会です。

日時：6月4日（火）18：00～

詳細は追ってご連絡いたします。

## 上山学院日本語学校からのお知らせ

### ・入学式

4月9日、上山学院日本語学校の入学式が行われました。今期は11か国約50名が入学しました。一人ずつ名前を呼ばれると元気な声で返事をして起立しました。

学長や来賓からの挨拶の後は、主任の先生から「授業が分からなくなった時、決して学校を休まないように。その時は先生みんなで助けるので、相談に来てください」と心のこもったメッセージを受け取りました。

これから名古屋で2年間の日本語学校生活が始まります。ご参列くださった会員の皆様、ありがとうございました。

### ・新入生合宿

翌4月10日は美浜少年自然の家にて一泊の合宿を行いました。自己紹介ではそれぞれの国の踊り、カンフー、歌などを披露し一気に距離感が縮まったようです。綱引きトーナメント大会も、飛び入り参加がたくさん入るなど大いに盛り上がりました。

翌朝は海辺の散歩に出かけた生徒もいました。通訳として参加した各国代表の在校生たちもたくさん体を動かして、気分転換になったようです。



## 編集局

編集局では現在、携帯電話番号、生年月日、E-Mail アドレスのご登録を推奨しています。イベントのご案内、「誕生日の人の言葉」の掲載、WEB サイト更新の通知などに使用致します。china@chuto.co.jp 宛にご送付ください。ニュースレターは、WEB サイトにてカラー版を公開しています。郵送不要の方は「郵送不要」とご連絡ください。



〒460-0008 名古屋市中区栄 4-16-29 中統奨学館

TEL : 052-262-1410 FAX : 052-262-5036

一般社団法人日中文化協会

編集長 上山耕治